

研究におけるオプトアウト

研究課題名	配薬ファイル導入による転棟時の内服薬管理効率化への効果
研究実施機関名 研究責任者	さいたま赤十字病院 薬剤部 山本絢子
研究代表施設 および代表研究者	さいたま赤十字病院 薬剤部 山本絢子
研究期間	承認後～2024年12月31日
研究の目的と意義	救急病棟における転棟時の内服薬管理を効率化する目的で作成した配薬ファイルの効果についてアンケート調査を実施し検証する。
本研究の対象となる方	当院の救急病棟に所属する配薬ファイルを使用した看護師
提供していただく情報	・看護師の勤続年数 ・配薬ファイルの使用感 ・配薬ファイル使用による薬剤関連のヒヤリ・ハット、インシデント件数の変化 ・配薬ファイル使用による新規のヒヤリ・ハット、インシデント報告の有無 ・配薬ファイル使用による業務時間、業務負担の変化 ・配薬ファイルの使用継続希望 ・他病棟への配薬ファイル運用拡大の希望 ・配薬ファイルに関する意見
研究内容	非介入、非侵襲、生体資料なしの無記名アンケート調査研究
個人情報の取り扱い	個人情報が漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先	所属:さいたま赤十字病院 薬剤部 氏名:山本 絢子 住所:埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話:048-852-1111